

KEIKYU BUSINESS REPORT

第96期 2016年4月1日～2017年3月31日

京浜急行電鉄株式会社 証券コード 9006

CONTENTS

- P.2 トップメッセージ
- P.4 連結決算ハイライト
- P.5 セグメント情報
- P.6 トピックス
- P.10 株主プレミアムイベント
- P.11 会社の概要



トップメッセージ

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

第96期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）の事業の概況をまとめ、「KEIKYU BUSINESS REPORT」としてお届けいたします。

京浜急行電鉄株式会社
取締役社長

原田 一之



第96期連結決算の概要

当期の営業収益は、交通事業および不動産事業等が好調に推移したものの、レジャー・サービス事業におけるシティホテルの譲渡に伴う減収などにより、3,098億2千9百万円(前期比1.1%減)となりましたが、営業利益は、不動産事業において前期にたな卸資産評価損を売上原価に計上した反動などにより、377億6千1百万円(前期比155.0%増)、経常利益は353億

9千3百万円(前期比200.2%増)となりました。これに、特別利益としてシティホテルの譲渡に伴う固定資産売却益や、特別損失として当社およびグループ会社が保有する上大岡京急ビルの減損損失を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は225億1千4百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失30億1千1百万円)となりました。

来期の業績予想

来期(2017年4月1日から2018年3月31日まで)の通期連結業績予想を次のとおり見込んでおります。

- 営業収益は、京急百貨店での一部売場休業の反動や京急ストアでの新規店舗開業などにより流通事業が増収となるほか、不動産事業、交通事業が増収となるため、3,120億円(前期比0.7%増)を見込んでおります。

- 利益面では、不動産事業が売上原価の増加等により減益となるほか、交通事業が動力費・燃料費等営業費の増加に伴い減益となるため、営業利益は335億円(前期比11.3%減)、経常利益は300億円(前期比15.2%減)を見込んでおります。
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に固定資産売却益や減損損失を計上した反動により、特別損益が減少することなどから、200億円(前期比11.2%減)を見込んでおります。

株主還元について

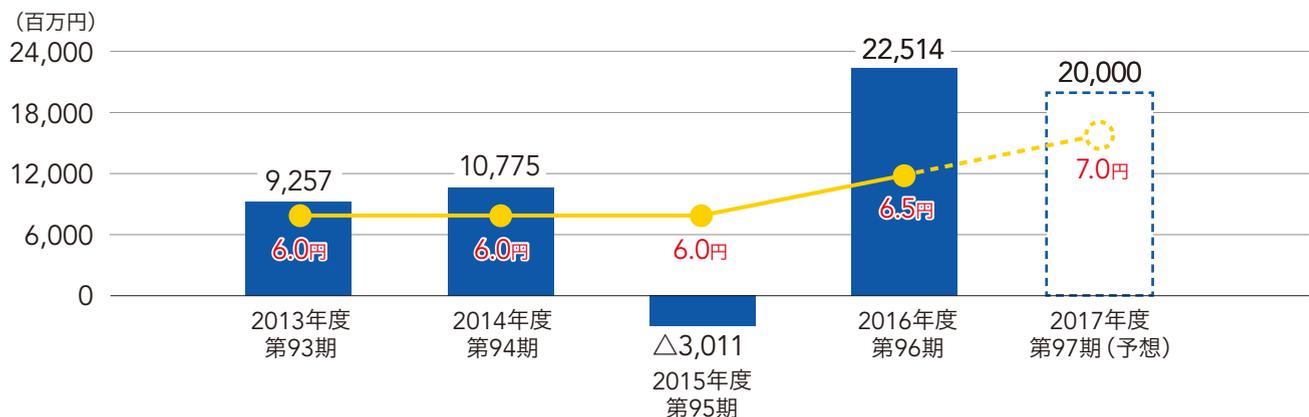
当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要政策と位置づけ、安定した配当の継続を基本とし、業績や財務状況等を勘案して配当を行う方針としております。

当期の期末配当につきましては、株主の皆様の

日頃のご支援、ご期待にお応えするため、一株あたり0.5円増配し、年間6.5円といたしました。

また、来期の配当予想につきましては、中間配当金を0.5円増配し、年間7円としております。

親会社株主に帰属する 当期純利益と配当金の推移



▶ 連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	当期末	前期末
資産合計	826,935	1,022,518
負債合計	587,295	800,796
純資産合計	239,639	221,721

●資産の部

京急蒲田駅付近連続立体交差事業の完了に伴い、長期前受工事負担金（1,395億円）を、取得した固定資産の取得原価から直接減額したことや、シティホテルを譲渡したこと等による有形固定資産の減少などにより、8,269億円（前期末比1,955億円減）となりました。

●負債の部

京急蒲田駅付近連続立体交差事業の長期前受工事負担金の減少や、有利子負債の減少などにより、5,872億円（前期末比2,135億円減）となりました。

●純資産の部

親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が増加したことなどから、2,396億円（前期末比179億円増）となりました。

▶ 業績等の推移

営業収益



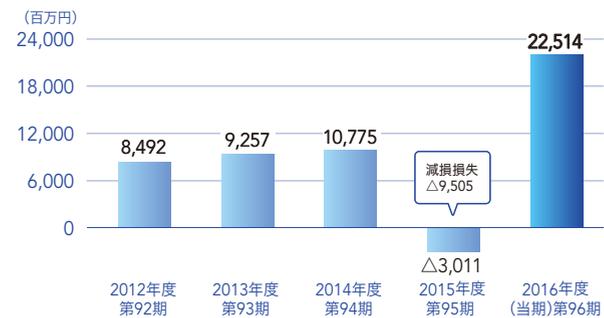
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益又は当期純損失(△)



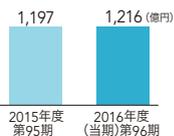
セグメント情報



交通事業

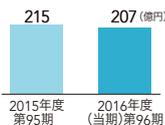
営業収益

1,216億円
(前期比 1.5%増)



営業利益

207億円
(前期比 3.7%減)



- 鉄道事業では、訪日外国人の増加などにより、羽田空港輸送が増加しました。また、都心方面および近距離区間の通勤旅客が増加したことなどにより、輸送人員は過去最高(467百万人、1.8%増)となりました。
- バス事業では、京浜急行バス(株)は、羽田空港～渋谷駅線等を増便するなど、羽田空港アクセス路線の利便性向上を図りました。また、川崎鶴見臨港バス(株)は、企業の進出が続く川崎臨海部での輸送力増強に対応するため、営業所の移設、拡大を実施しました。



不動産事業

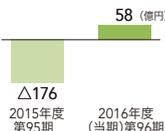
営業収益

425億円
(前期比 6.9%増)



営業利益又は営業損失

58億円
(前期は営業損失176億円)



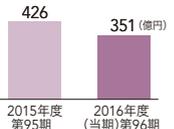
- 不動産販売業では、引き続き、分譲マンション「リヴァリエC棟」を販売したほか、「ザ・パークハウス 西馬込」および「ザ・パークハウス 東戸塚レジデンス」を販売しました。また、当社および京急不動産(株)は、「プライム新杉田」の販売を開始しました。
- 不動産賃貸業では、交通結節点としてポテンシャルが高まる品川駅前に立地するオフィスビルなどで、高稼働率の維持に努めました。また、羽田空港周辺エリアにおいて、賃貸マンションを取得するなど、収益力の強化に努めました。



レジャー・サービス事業

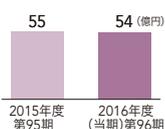
営業収益

351億円
(前期比 17.6%減)



営業利益

54億円
(前期比 1.3%減)



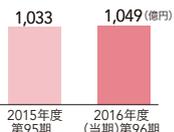
- ホテル業では、京急E Xインは、ビジネス、レジャー需要を積極的に取り込み、各館が順調に推移しました。また、羽田空港利用客の需要を取り込むため、「京急E Xイン 京急川崎駅前」、「京急E Xイン 品川・泉岳寺駅前」および「京急E Xイン 東銀座」を開業し、全12館合計で約2,500室体制となりました。
- レジャー施設業では、京急開発(株)は、「天然温泉 平和島」で、深夜早朝時間帯の羽田空港利用客の需要にあわせた送迎バスを増便するなど、新規顧客の獲得に努めました。また、リニューアルオープンした「天然温泉 みうら湯 弘明寺店」が順調に推移しました。



流通事業

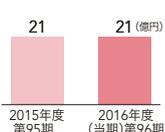
営業収益

1,049億円
(前期比 1.5%増)



営業利益

21億円
(前期比 0.5%増)



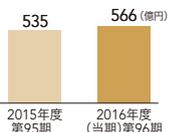
- 百貨店業では、(株)京急百貨店は、開店20周年を迎え、婦人雑貨売場を全面リニューアルオープンしたほか、記念イベント等を実施しました。
- ストア業では、(株)京急ストアは、無料送迎サービスの対象店舗を拡大し、地域特性にあわせたサービスの向上を図りました。
- (株)京急ショッピングセンターは、京急川崎駅直結の商業施設「ウィング川崎」を開業するなど、収益力の強化に努めました。
- 物品販売業では、(株)京急ステーションコマースは、(株)セブンーイレブン・ジャパンと業務提携した店舗が順調に推移しました。また、「オープン型宅配便ロッカー」を当社線の8駅に設置し、利便性の向上を図りました。



その他

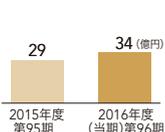
営業収益

566億円
(前期比 5.9%増)



営業利益

34億円
(前期比 17.4%増)



- 京急建設(株)は、鉄道の安全対策工事等を行ったほか、地方公共団体から受注した建物改修工事等を行いました。
- 京急サービス(株)は、京急川崎駅直結の駅前ビルに認可保育所「京急キッズランド保育園」を開業しました。

■ 着席保証列車を「座席指定制列車」に変更

「モーニング・ウィング号」、「下りウィング号」が『座席指定制』でもっと便利に。

2017年5月、朝の通勤時間帯に運行している「モーニング・ウィング号」と、夕方・夜の帰宅時間帯に運行している「下りウィング号」を『座席指定制』に変更しました。

〈KQuick(座席指定券購入サイト)オープン〉

『座席指定制』への変更にあわせて、座席指定券をWEBで購入できるサイトを、2017年3月にオープンしました。また、4月から「Wing Pass(1か月間有効)」、5月から「Wing Ticket(1乗車有効)」の発売を開始しました。

〈京急線アプリ配信スタート〉

KQuickオープンの同日、京急電鉄の運行情報を便利に取得できるアプリの配信も開始しました。駅ごとに、現在時刻での行先別の発車案内情報や「時間はかかっても比較的空いている電車で行きたい」場合の乗換検索機能「ゆったり電車で行こう」を提供しています。



京急線アプリ画面



■ 三浦半島の魅力を伝える取り組み

〈貸切イベント列車の運行〉

自転車を折りたたむことなく電車に積み込み、三浦半島にご案内する「京急サイクルトレイン」のほか、三浦海岸の初日の出を見に行く「みうら元旦号」や、「みうら河津桜号」と「みうら夜桜号」などを運行し、三浦半島への旅客誘致を図りました。



京急サイクルトレイン

〈企画乗車券の発売〉

2015年9月に発売を開始した「葉山女子旅きっぷ」が、「第7回かながわ観光大賞」の大賞を受賞したほか、「神奈川なでしこブランド2017」認定商品にも選ばれました。今後も魅力的な企画乗車券の発売やキャンペーン等を実施していきます。

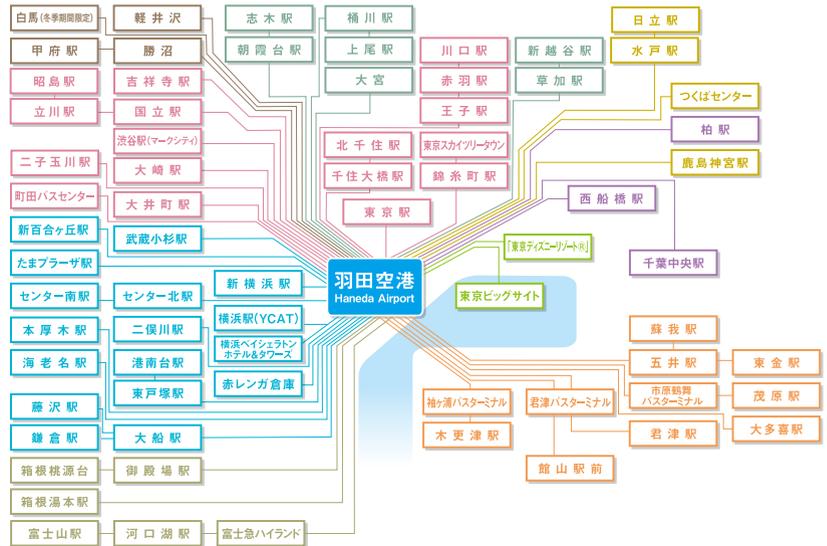


羽田における基盤強化の推進

●羽田空港アクセスの利便性向上 ●羽田空港関連事業の拡充

■ 羽田空港アクセス路線の充実

2016年7月に「羽田空港～桶川駅・上尾駅線」、12月には、「羽田空港～大崎駅西口線」の運行を開始しました。また、冬季期間限定で「羽田空港～白馬線」を運行したほか、「羽田空港～渋谷駅線」、「羽田空港～吉祥寺駅線」の増便を行うなど、羽田空港アクセス路線の利便性向上を図りました。



〈新型自動券売機の導入〉

2016年12月、羽田空港(第1・第2・国際線)旅客ターミナルおよび横浜駅東口バスターミナルに、「日本語・英語・中国語・韓国語」の4か国語対応の新型自動券売機(クレジットカード決済にも対応)を導入しました。今後も、訪日外国人をはじめとするお客様に対するサービスの向上に努めていきます。



■ ビジネスホテル「京急EXイン」の展開

2020年度までに3,000室体制の構築を目指し、2017年秋に「京急EXイン 羽田」、2019年春に「京急EXイン 浜松町・大門駅前(仮称)」のオープンを予定しています。

「京急EXイン 羽田」は、バス事業用地の高度利用を図り、既存の機能を損なうことなく、バス車庫の上に建設するホテルです。羽田空港への無料送迎バスを運行するほか、スーツケースが広げられる広めの客室にするなど、ビジネス層だけでなく、レジャー・ファミリー層のニーズにも応えるホテルを予定しております。



京急EXイン 羽田



京急EXイン 浜松町・大門駅前(仮称)

■大型分譲マンションの販売開始

2017年4月、「プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー&ザ・レジデンス」の販売を開始しました。「ザ・タワー」は、地上29階建て全817邸のタワーマンションで、ペデストリアンデッキにより、駅前や商業施設に快適にアクセスできます。「ザ・レジデンス」は、地上15階建て全335邸、敷地

内には、緑豊かなガーデンサークルやガーデンプロムナードなどを設けています。

今後も不動産事業の収益力強化を図るため、沿線および都心部を中心に、賃貸事業・マンション分譲事業を展開し、交通事業に並ぶ柱へと成長させていきます。



プライムパークス 品川シーサイド ザ・タワー(完成予想図)



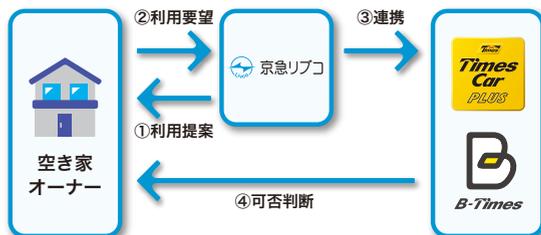
プライムパークス 品川シーサイド ザ・レジデンス(完成予想図)

■空き家駐車場の利活用提案

2017年4月、(株)京急リブコは、空き家管理サービスの一環として、空き家駐車場の利活用を提案するサービスを開始しました。空き家の駐車場を、パーク24(株)が展開するカーシェアリングサービス「タイムズカープラス(会員登録をすることで、24時間いつでも全国にあるタイムズカープラスの車を利用できるサービス)」の拠点として提案するほ

か、駐車場マッチングサービス「B-Times(遊休スペース等を駐車スペースとして時間貸しするサービス)」の登録駐車場としての利活用を提案します。

これにより、空き家オーナーは、賃料収入を得ることができ、維持管理コストの削減が可能となります。また、空き家の一部利用による防犯効果の向上も期待できます。



タイムズカープラス



B-Times

■ オープン型宅配便ロッカー 《PUDOステーション》の設置

オープン型宅配便ロッカー《PUDOステーション》は、ご自宅で荷物を受け取ることができないときに、宅配ボックスとしてご利用いただけます。

2016年12月から設置を開始し、2017年5月時点で、当社線の8駅に設置しています。今後も、駅やグループ施設に順次設置し、利用者の利便性向上を図っていきます。



■ 駅周辺開発および 高架下有効利用の促進

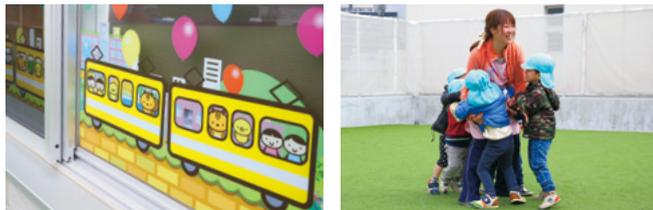
2017年7月に、京急鶴見駅の高架下を活用した「ウィングキッチン京急鶴見」の開業を予定しています。今後も、京急蒲田駅周辺の高架下開発や、金沢八景駅等の駅前開発を推進するなど、沿線価値の向上に努めていきます。



ウィングキッチン京急鶴見(完成予想図)

■ 京急川崎駅直結の認可保育所「京急キッズランド保育園」開業

2016年6月、京急サービス㈱は、7施設目となる「京急キッズランド保育園」を開業しました。京急川崎駅直結の駅ビル内施設ながら独立したフロアになっているため、落ち着いた雰囲気での保育を行うことができます。また、他の京急キッズランド同様、少人数制保育を行っており、家庭的な雰囲気のなか、園児一人ひとりと向き合った、ゆとりある保育を行っています。



株主プレミアムイベント

葉山マリーナ

海のお仕事裏側ツアー



◆開催日時

2017年8月4日(金)
14時～16時

◆募集人員

10組20名様

◆応募締切

2017年7月14日(金)消印有効

◆当選者へのご案内

2017年7月21日(金)発送予定

夏休み親子電車教室

運転士&車掌体験ツアー



◆開催日時

2017年8月22日(火)
14時～16時

◆募集人員

10組20名様

◆応募締切

2017年7月21日(金)消印有効

◆当選者へのご案内

2017年8月1日(火)発送予定

イベント参加申し込み方法

応募資格 2017年3月31日現在 株主の方

応募方法 はがき・ウェブ

はがきで応募される方

本誌裏表紙の応募券を貼り、
以下の事項をすべてご記入のうえご応募ください。

1. 参加希望コース名
2. 株主様の氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号、株主番号
3. 同伴者の氏名、年齢、株主様とのご関係
4. (同伴者が同居以外の場合のみ)
同伴者の郵便番号、住所、電話番号

【はがき】

上記1～4を
必ずご記入
ください

【応募券】



本誌裏表紙に
あります

【送付先】

〒108-8625
京急電鉄
株主プレミアム
イベント事務局

ウェブで応募される方

1. 「京急電鉄IR」でウェブ検索します。[京急電鉄IR](#) [検索](#)
2. 京急電鉄ウェブサイトの「IR情報」にアクセスします。
3. 応募ページに進んでいただき、ログインパスワード
「9006」を入力してご応募ください。

ご注意

- ・お申し込みは、お一人様につき一回限りです。
- ・同伴者は株主の方でなくても結構です。
- ・いずれのコースも現地集合・現地解散となります。
- ・参加費は無料ですが、現地までの往復交通費はご負担いただきます。
- ・諸般の事情から内容を変更または中止させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・応募多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。なお、当選者の発表は当選はがきの発送をもって代えさせていただきます。
- ・ご応募に際していただいた情報は、本イベントに関して必要な範囲でのみ利用いたします。

会社情報

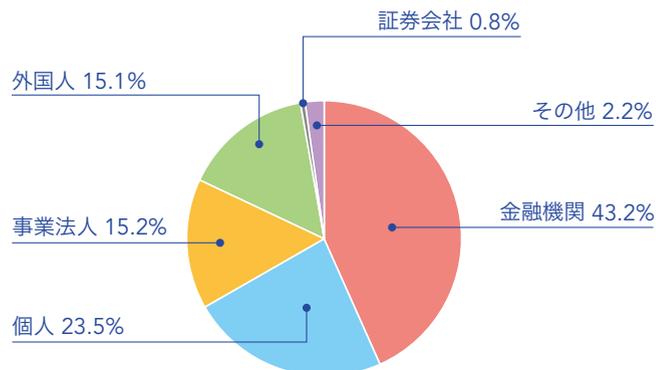
● 商号	京浜急行電鉄株式会社 (証券コード 9006) Keikyu Corporation
● 本社所在地	〒108-8625 東京都港区高輪2丁目20番20号
● 設立	1898年2月25日 (前身の大師電気鉄道の設立) 1948年6月1日 (京浜急行電鉄の設立)
● グループ会社	61社 (当社を含む)
● 従業員数	8,692名 (うち当社1,785名)

役員 (2017年6月29日現在)

取締役会長 (代表取締役)	石渡 恒夫
取締役社長 (代表取締役)	原田 一之
取締役副社長	小倉 俊幸
常務取締役	道平 隆
常務取締役	廣川 雄一郎
常務取締役	本多 利明
取締役	武田 嘉和
取締役	佐々木 謙二
取締役	友永 道子
取締役	平位 武
取締役	上野 賢了
取締役	大賀 祥介
取締役	浦辺 和夫
取締役	渡辺 静義
取締役	川俣 幸宏
取締役	佐藤 幸治
常勤監査役	猿田 明里
常勤監査役	國生 伸隆
監査役	末綱 隆修
監査役	須藤 修

株式の情報

- 資本金 43,738,735,119円
- 株式数 551,521,094株 ※自己株式を含む
- 株主数 22,143名
- 株式分布



● 株価 (月終値) の推移

■ 当社株価：左メモリ ■ TOPIX (東証株価指数)：右メモリ



株主優待のご案内(年2回)

2017年10月1日を効力発生日として、「単元株式数の変更(1,000株から100株)」および「株式併合(2株を1株)」を実施することに伴い、以下のとおり株主優待の発行基準を変更いたします。※実質的な発行基準に変更はありません。

変更時期 2018年3月末日の株主名簿に記録された株主様への発送(同年5月中旬予定)分から適用いたします。

▶ 現在 **1,000株**以上ご所有のすべての株主様 → **株式併合後 500株**以上ご所有のすべての株主様

■ 京急グループ施設株主優待割引券

〈主な割引施設〉

京急グループのホテル、京急百貨店、京急ストア、葉山マリーナ ほか



▶ 現在 **3,000株**以上**30,000株**未満ご所有の株主様 → **株式併合後 1,500株**以上**15,000株**未満ご所有の株主様

■ 現在**5,000株(株式併合後2,500株)**以上ご所有の場合、電車・バス全線きっぷまたは京急EXイン宿泊券の**いずれか1つ**選択

ご所有の株式数(現在)	ご所有の株式数(株式併合後)	電車・バス全線きっぷ	京急EXイン無料宿泊券(シングル)
3,000～5,000株未満	1,500～2,500株未満	6枚	—
5,000～10,000株未満	2,500～5,000株未満	15枚	1枚
10,000～20,000株未満	5,000～10,000株未満	30枚	2枚
20,000～30,000株未満	10,000～15,000株未満	60枚	4枚

▶ 現在 **30,000株**以上ご所有の株主様 → **株式併合後 15,000株**以上ご所有の株主様

■ **いずれか1つ**選択 + 電車・バス全線きっぷ15枚

さらに3年以上
継続の場合

+ 電車・バス全線きっぷ15枚

ご所有の株式数(現在)	ご所有の株式数(株式併合後)	電車全線バス	バス全線バス	電車・バス全線きっぷ	京急EXイン無料宿泊券(シングル)
30,000～45,000株未満	15,000～22,500株未満	1枚	—	90枚	6枚
45,000～60,000株未満	22,500～30,000株未満	1枚	1枚	135枚	6枚
60,000株以上	30,000株以上	電車・バス共通全線バス1枚		180枚	6枚

株主優待につきましては、9月末日、3月末日の株主名簿に基づき、それぞれ11月下旬、5月中旬に発送予定です(年2回)。

※詳細につきましては、同封の「単元株式数の変更および株式併合について」をご覧ください。

株主
プレミアム
イベント
応募券
第96期
期末

■ 単元未満株式の買取・買増制度、特別口座に関するお問い合わせは

株主名簿管理人・特別口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
〈営業時間〉平日 9:00～17:00

☎ 0120-782-031

■ 当社株主優待等に関するお問い合わせは



京急ご案内センター
〈営業時間〉平日 9:00～19:00
土・日・祝日 9:00～17:00
※営業時間は変更となる場合がございます。

☎ 03-5789-8686 または ☎ 045-441-0999

※この冊子に掲載のイラスト・写真の無断転載を禁じます。



再生紙を使用しています

KEIKYU
京 急 電 鉄